



一般財団法人 海外産業人材育成協会  
The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

## AOTS日・タイ経済協力セミナーのご案内

(一財)海外産業人材育成協会(AOTS)は、(一社)日・タイ経済協力協会(JTECS)と2025年4月に統合し、日タイ経済協力のさらなる発展を目指して、日・タイ経済協力委員会、日・タイ経済協力推進会員制度をAOTS内に発足しました。同推進会員に向けては、様々なサポートを拡充すべく取り組んでいます。

今回は、ベーカー&マッケンジー法律事務所バンコクオフィスより4名の講師をお招きし、タイにおける持続可能なビジネスマネジメントに関する施策や取り組みについての最新情報をご説明いただきます。タイへの事業展開をされる企業の皆様にとって、関連する最新の情報を入手でき、またネットワーキングの機会ともなるセミナーです。ぜひご参加ください。

【日時】 2026年5月26日(火)15:00~16:30(日本時間)

【場所】 在東京タイ王国大使館講堂(対面およびオンライン配信)

(品川区上大崎3丁目14-6(<https://site.thaiembassy.jp/jp/contact/>))

【講師】 講師名および講師のプロフィールは次ページをご覧ください。

【テーマ】 「持続可能なマネジメントのための“G”

ーガバナンス、リスク、およびコンプライアンス」

【主なトピック】 ・リスク管理の重要性  
・リスク管理支援ツール  
・リスク管理支援のプロセスと手順  
・ガバナンスとコンプライアンスのプログラムが  
どのようにリスク管理を支えるか

【参加費】 無料

【使用言語】 日本語および英語(逐次通訳付)

【共催】 在東京タイ王国大使館/AOTS

【申込方法】 以下のURLからお申し込みください。AOTSウェブサイトにもリンクがございます。定員に達し次第申込受付を終了します。

※申込期限: 5月21日(木)

<https://forms.gle/g9EWUvVN2Bh8Pu9h6>



本セミナー/日・タイ経済協力推進会員制度問合せ先

TEL: 03-3888-8244 E-mail: [jtecs@aots.jp](mailto:jtecs@aots.jp)

担当: 日・タイ経済協力統括主査 宮本・西川

## ピーラパン・トゥンスワン氏 パートナー



ピーラパン は、コーポレート/M&Aプラクティスグループの共同リーダーを務めるとともに、バンコクにおいてジャパン・アドバイザー・グループ、サステナビリティグループ、ヘルスケア&ライフサイエンス産業グループ、調査・コンプライアンス及び倫理グループのリーダーを務めている。高度に規制された業界における取引案件及び規制関連事項について、40年以上にわたる助言経験を持つ。複雑な合併・買収、ジョイントベンチャー、企業組織及び再編に関し、多数の主要ヘルスケアクライアントを支援してきた豊富な経験を有する。ヘルスケア、消費者保護、製造物責任に関する規制案件についても精通し、幅広い業界セクターの企業が直面するコンプライアンスリスクに関する豊富な経験を有し、実務的なリスク管理と軽減について継続的に支援している。Asia Pacific Legal 500 において、2013年から2020年まで8年連続でコーポレート/M&A分野の「Leading Individual」として選出され、2020年～2025年には同分野の「Hall of Fame」を受賞。近年では、Legal 500 Southeast Asia Awards において「Corporate and M&A Lawyer of the Year」のショートリストに選ばれ、2025年にChambers Asia-Pacific により、コーポレート/M&Aの「Senior Statesperson」として認定された。

## ティーラニット・ポンタナワット氏 パートナー

ティーラニットは、ベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスにおいて 雇用・労働補償・調査・コンプライアンス・倫理グループに所属する。高度に規制された業界における職場調査に精通しており、複雑な内部調査や法執行機関及び他の規制当局との対応に豊富な経験を有する。また、リスク調査の実施、人事関連文書の確認、内部・外部の統制措置の構築、社内研修の実施等、堅牢な倫理・コンプライアンスプログラムに向けた支援も行う。著名な不正調査案件やセクシュアルハラスメント調査案件を含め、詐欺、差別、ハラスメントに関する調査にも幅広く携わっている。Legal 500 Asia Pacific 2024-2026 において「Next Generation Partner」に選出され、また Chambers Asia-Pacific 2025-2026 においてバンド2 に認定された。



## 阪本法子氏 パートナー



阪本法子は、タイのチュラロンコン大学法学部(LL.B.)を卒業後、2008年にベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスに入所。その後、米国ワシントン大学にてLL.M.を取得した。現在は、コーポレート/M&Aプラクティスグループのパートナーであり、ジャパン・アドバイザー・グループの中心メンバーとしても活躍している。物流、医療機器、化粧品等を含め、日系企業及び多国籍企業に対する支援において豊富な経験を有し、タイにおける海外直接投資(FDI)やM&Aを積極的にサポート。現地企業・多国籍企業の買収や事業拡大に助言を提供している。

## ワルット・キットチュンチット氏 アソシエイト

ワルットは、2014年にベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスに入所。サステナビリティグループの主要メンバーであり、コーポレート/M&Aでも活躍する。ベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスに入所する前に、日本企業で5年以上にわたりエンジニア兼研究者として勤務し、照明技術を中心とした先端技術の研究開発に携わり、関連する複数の特許の準備を担当していた。また、有機太陽電池に関する研究経験も有する。

